

平成 24 年 7 月 20 日

各 位

株式会社 北洋銀行

「ほっくー基金」より平成 23 年度の寄付を行います

～「ほっくー定期預金」へお預け入れいただいた金額に応じ「ほっくー基金」に拠出しました～

北洋銀行は、北海道の生物多様性保護を支援するため設立した「ほっくー基金」に、23年4月1日～24年3月30日の期間、道民の皆さまにお預け入れいただいた「ほっくー定期預金」の金額に応じた拠出額を、平成23年度分として拠出いたしました(別紙参照)。

今回、その中から、釧路市動物園、黒松内町、ユウパニコザクラの会へ、それぞれ 150 万円ずつ、合計 450 万円を寄付いたします。

なお、寄付先の選定につきましては、用途の明確化、および公平性、透明性を図るため、当行および北海道、北海道環境財団、日本動物園水族館協会北海道ブロックの各団体の皆さまからなる「ほっくー基金選定協議会」(1月30日に開催)における協議を経て決定いたしました(別紙参照)。

また、贈呈式は以下の日程で行いますので、ご案内いたします。

日時	寄付先	場所	備考
6月16日(土)	釧路市動物園	釧路市動物園内	実施済み
7月26日(木)11時	黒松内町	黒松内町ブナセンター	今回
8月17日(金)	ユウパニコザクラの会	夕張市役所内	予定

北洋銀行は、今後も当行の店舗網ネットワークを活かし、広く道民の皆さまへ、「ほっくー定期預金」を通じた北海道の「生物多様性保護」への参加を呼びかけ、お預け入れいただいた金額に応じて拠出をいたします。

また、環境に配慮した商品や金融サービスの提供を通じて、環境保護に取り組むお客さまの支援とともに、「地域社会への貢献」を経営の重要課題とし、CSRへの取り組みを強化してまいります。

以 上

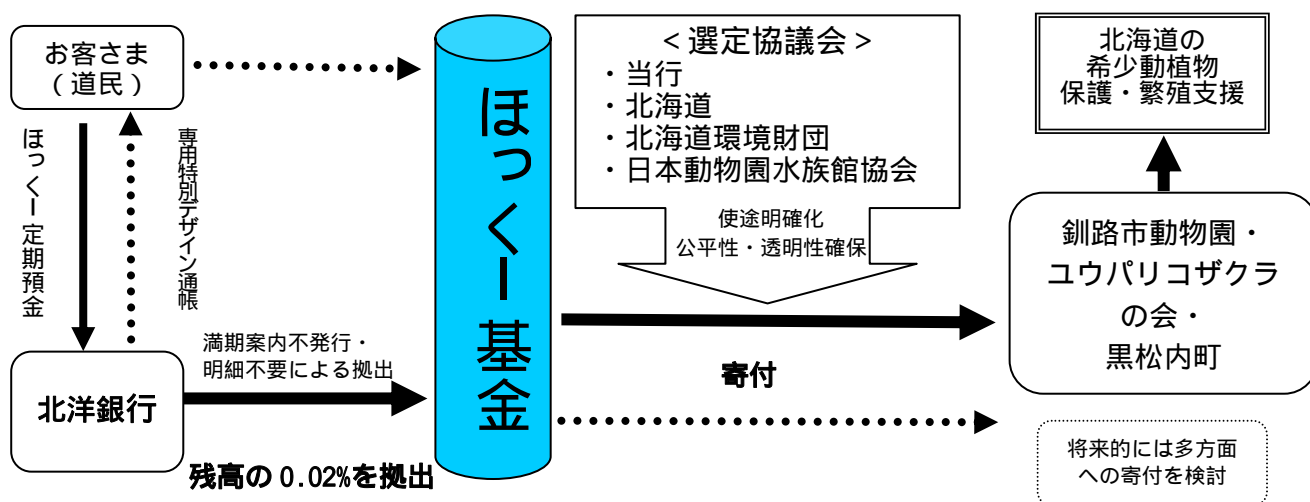
【別紙】

1. ほっくー基金の概要

ほっくー定期預金

「ほっくー基金」の主な原資として、平成 22 年 9 月から「ほっくー定期預金」の取扱を開始しています。平成 23 年 4 月～24 年 3 月の期間中、お客さまからお預け入れいただいた金額の 0.02 %相当額を当行が基金に拠出しました。

「ほっくー基金」の概略図



2. 決定に至る経緯

(a) 釧路市動物園 **継続助成**

シマフクロウ分散飼育をはじめ、野生動物の保護・育成に注力しており、希少種の保護環境整備繁殖技術向上に努める上で、前年度に引き続き、継続支援が必要と判断いたしました。

(b) ユウパリコザクラの会 **新規助成**

希少野生動植物として高山植物 5 種が指定されている夕張岳の巡視、登山道維持管理、ヒュッテ (夕張市所有) 管理運営を行う団体。

環境省交付金を利用し、被害が大きいエゾシカ対策等を講じていますが、交付終了の予定があり、希少種保護施策への経費確保が喫緊の課題となっているほか、活動拠点であるヒュッテ老朽化に伴い建替募金を募っていますが、必要経費が確保できていない状況で、包括的支援が必要と判断いたしました。

(c) 黒松内町 **新規助成**

「ぶなの北限の里づくり」で知られる黒松内町の「歌才自然の家」にて、生物多様性がもたらす豊富な食材を使ったメニューを安く提供するための開発費用、補助費用、広告費用などを支援します。

希少動植物を守るためには、その動植物だけでなく、生息域などの環境や食物連鎖を守る必要があります。幅広く生物多様性保護を支援させていただくため、今後も選定協議会での議論を経て、寄付先を都度決定してまいります。